

創薬スクリーニングシステム FDSS/ μ CELL 受託解析サービス

1. はじめに

創薬科学研究室では、創薬研究を推進される皆様を支援するため、**蛍光・化学発光リアルタイム創薬スクリーニングシステム FDSS/ μ CELL(浜松フォトニクス社)**を用いた受託解析サービスを提供しています。本サービスは、創薬スクリーニングや機能解析における様々な評価系に対応可能です。ご利用にあたっては、以下の手順および注意事項を必ずご確認ください。

2. ご利用手順

本受託解析サービスは、以下の手順でご利用いただけます。

1. 受託相談・打ち合わせ

- 初回利用時や新たな解析依頼の場合、事前に担当者との打ち合わせが必要です。
- ****依頼内容の詳細（目的、測定項目、サンプル数、希望データ納品時期など）****について、担当者までメールでご連絡ください。
- 事前のご連絡なくサンプルをお持ちいただいても、お受け取りできない場合がございますので、ご了承ください。
- 打ち合わせの際に決定した実験計画に基づき、必要な消耗品類（FDSS/ μ CELL 測定にかかる経費以外）はすべて依頼者側でご負担願います。

2. 受託解析依頼書の提出

- 打ち合わせ後、必要事項を記入した****「受託解析依頼書」**（Word ファイル形式を推奨）******を担当者宛てにメールでご提出ください。
- 依頼書に不明な点がある場合は、空欄で構いません。打ち合わせ時に詳細をご説明します。

3. サンプルの調製と提出

- 打ち合わせの内容に基づき、測定に必要なサンプルをご準備ください。
- サンプル提出の際は、**打ち合わせ時に決めた提出日時までに指定の場所へ**お持ちください。

- サンプルの状態（保存温度、バッファー、容器など）は、事前に打ち合わせで決定した通りにしてください。

4. 測定の実施

- 当研究室の担当者が、FDSS/ μ CELL を用いて測定を実施します。
- 依頼内容によっては、機器の操作および設定時に依頼者ご自身の立ち合いをお願いする場合があります。

5. 結果報告とデータ納品

- 測定終了後、解析結果をご報告し、データをお渡しします。
- データ容量が大きい場合は、**ウイルスチェック済みのUSBメモリやHDD**をご持参ください。
- データの形式や受け渡し方法については、事前に打ち合わせで決定します。

3. 解析料金とお支払いについて

項目	料金（税込）
解析支援料（FDSS/ μ CELL 測定にかかる諸費用込み）	1 アッセイプレート毎 4000 円 /96wellplate
	1 アッセイプレート毎 12000 円 /384wellplate
FDSS/ μ CELL の機器利用料	5000 円/1 測定
基礎データ解析(IC50, EC50 算出等)	2000 円

- 上記の料金は目安です。詳細な料金は、依頼内容やサンプル数によって変動します。
- お支払いは、**月ごとの請求**になります。
- 依頼書をご提出いただいた翌月上旬頃に、研究支援部よりご所属の研究室へ請求書をお送りしますので、所定の調達システムからお支払い手続きをお願いいたします。本学研究費や公的研究費などでの支払いが可能です。

4. 免責事項・その他注意事項

- 本受託サービスは、測定と基礎データ解析を目的としており、結果の解釈や考察は含まれません。
- 本サービスで得られた結果を、当研究室の許諾なく学術論文や学会発表などで利用する際は、その旨を謝辞にてご記載ください。
- 本受託サービスは結果を保証するものではありません。当研究室の過失である場合を除き、期待する結果が得られない場合でも、受託料はご請求いたしますのでご了承ください。
- サンプルの状態によっては、測定が困難になる場合があります。その際は事前にご相談の上、対応を検討いたします。
- 本サービスで用いる機器は一般利用者と共用で利用しているため、予約状況や機器の混雑状況により、解析が遅れる場合や受付を一時中断する場合があります。
- お渡しした解析データは、当研究室で一定期間（例：30日間、3年間）保持しますが、バックアップを保証するものではありません。各自で速やかにデータのバックアップを行ってください。

【連絡先】

創薬科学研究室（大学4号館3F315）

内線：2419

2025年10月1日